2026年12月期　第３四半期決算短信〔ＩＦＲＳ〕（連結）

2026年11月11日

上場会社名　サントリービバレッジ＆フード株式会社　上場取引所　東

コード番号　2587　ＵＲＬ　https://www.suntory.co.jp/sbf/

代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）木村 穣介

問合せ先責任者　（役職名）取締役専務執行役員 経営企画本部長 事業推進本部長　（氏名）沖中 直人　ＴＥＬ　03-5579-1837

配当支払開始予定日　―

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無　：有　（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

１．2026年12月期第３四半期の連結業績（2026年１月１日～2026年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第３四半期	1,403,677	9.8	130,302	2.9	129,653	3.8	94,227	2.7	77,026	2.2	77,453	△18.0
2025年12月期第３四半期	1,278,080	0.0	126,570	△9.2	124,952	△10.4	91,727	△9.9	75,365	△9.5	94,479	△23.9

	基本的１株当たり四半期利益	希薄化後１株当たり四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第３四半期	249.28	―
2025年12月期第３四半期	243.90	―

（２）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年12月期第３四半期	2,260,633	1,460,860	1,340,541	59.3
2025年12月期	2,218,015	1,425,198	1,315,948	59.3

（３）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年12月期第３四半期	150,288	△52,149	△52,387	192,400
2025年12月期第３四半期	115,693	△56,770	△77,623	141,335

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	―	60.00	―	60.00	120.00
2026年12月期	―	60.00	―		
2026年12月期（予想）				60.00	120.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

３．2026年12月期の連結業績予想（2026年１月１日～2026年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的１株当たり当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,866,000	8.8	147,500	△0.8	146,500	△0.3	105,000	△4.6	82,500	△7.0	266.99

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

新規　－社　（社名）－、除外　－社　（社名）－

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

①　ＩＦＲＳにより要求される会計方針の変更：無

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年12月期３Ｑ	309,000,000株	2025年12月期	309,000,000株
②　期末自己株式数	2026年12月期３Ｑ	341株	2025年12月期	340株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2026年12月期３Ｑ	308,999,660株	2025年12月期３Ｑ	308,999,703株

※　添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績予想に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在で入手可能な情報から得られた判断に基づいていますが、リスクや不確実性を含んでいるため、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済情勢、市場動向、為替レート等に関わる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）当期のキャッシュ・フローの概況 …… 3
（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 4
２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 5
（１）要約四半期連結財政状態計算書 …… 5
（２）要約四半期連結損益計算書 …… 7
（３）要約四半期連結包括利益計算書 …… 8
（４）要約四半期連結持分変動計算書 …… 9
（５）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 10
（６）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 11
（継続企業の前提に関する注記） …… 11
（セグメント情報） …… 11

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当社グループは、真のグローバル飲料企業として持続的な事業成長と企業価値向上を実現すべく“質の高い成長”を目標に掲げています。2024年からスタートした中期経営計画においては、「ブランド戦略」、「構造改革」、「DEI（ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン）」、「サステナビリティ」の４つを重要な戦略テーマに掲げ、積極的に事業を展開しています。

当第３四半期連結累計期間の連結売上収益は、コアブランドを中心とした積極的なマーケティング活動や、新たな価値創造を通じた需要創出の取り組みが奏功し、１兆4,037億円（前年同期比9.8%増、為替中立4.3%増）となりました。連結営業利益は、マーケティング費用の増加に加え、インフレ及び中東情勢に伴う原材料価格や物流費の高騰による影響を受けたものの、為替の影響もあり1,303億円（前年同期比2.9%増、為替中立4.2%減）となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は770億円（前年同期比2.2%増、為替中立5.0%減）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

なお、当社は、海外事業の迅速な変革と一体経営を行うべく、2026年１月１日付で組織変更を実施しました。これに伴い、従来、「日本事業」、「アジアパシフィック事業」、「欧州事業」、「米州事業」としていた報告セグメントを、2026年度より「日本事業」、「欧州事業」、「アジア事業」、「オセアニア事業」、「米州事業」に変更しました。前年同期比較では、前第３四半期連結累計期間の数値を、変更後の報告セグメントの区分に組み替えた数値で比較しています。

［日本事業］

売上収益は、5,712億円（前年同期比2.6%増）となりました。

飲料市場（当社推定）の販売数量は、価格改定や天候不順の影響を受け、前年同期を下回りましたが、当社販売数量は、持続的なコアブランド強化に加え、「ギルティ炭酸 NOPE」をはじめとする新商品の投入や積極的なマーケティング活動が奏功し、前年同期を上回りました。

ブランド別では、コアブランドのうち、「サントリー天然水」、「BOSS」及び「伊右衛門」の販売数量が前年同期を上回りました。「サントリー天然水」は、１Lに加えて、新商品が販売数量の増加に寄与しました。「BOSS」は、「クラフトボス 甘くない イタリアーノ」や「クラフトボス ミルクラテ」が好調に推移しました。「伊右衛門」は、３月のリニューアル後、販売数量が好調に推移し、「伊右衛門 濃い味（機能性表示食品）」も伸長しました。特定保健用食品・機能性表示食品においては、「特水」が販売数量の増加に寄与しました。

セグメント利益は、原材料価格や物流費の高騰による影響を受けたものの、価格改定効果に加え販売数量増による増収効果により、429億円（前年同期比3.4%増）となりました。

［欧州事業］

売上収益は、3,352億円（前年同期比11.4%増、為替中立0.6%増）となりました。

フランスは、他社ブランドの受託製造終了等の影響により販売数量が前年同期を下回ったことに加え、砂糖税を背景に一部商品の価格を引き下げた影響もあり、減収となりました。イギリスは、主力ブランド「Lucozade」が伸長し、販売数量が前年同期を上回り、増収となりました。スペインは、商品ポートフォリオの拡充と積極的なマーケティング・営業活動により増収となりました。

セグメント利益は、フランスにおける工場再編に伴う一過性の費用やマーケティング費用増の影響により、539億円（前年同期比0.1%増、為替中立9.2%減）となりました。

［アジア事業］

売上収益は、2,498億円（前年同期比13.1%増、為替中立4.9%増）となりました。

飲料事業については、ベトナムでは、炭酸カテゴリーの「PEPSI」、水カテゴリーの「Aquafina」を中心に販売数量が前年同期を上回り、増収となりました。タイでは、主力ブランドである「PEPSI」の販売数量が前年同期を上回り、増収となりました。健康食品事業（タイ及びインドシナ半島）については、主力商品の販売が堅調に推移したことに加え、為替の影響もあり、増収となりました。

セグメント利益は、290億円（前年同期比3.0%増、為替中立5.2%減）となりました。

［オセアニア事業］

売上収益は、926億円（前年同期比50.1%増、為替中立31.7%増）となりました。

飲料事業では、エナジーカテゴリーにおいて販売数量が前年同期を上回ったことに加え、RTDアルコール飲料については、2025年７月からのオーストラリア、2026年１月からのニュージーランドでの販売開始が寄与し、増収となりました。

セグメント利益は、マーケティング投資の増加に加え、原材料価格の高騰や物流費等のサプライチェーンコスト増加による影響を受けたものの、増収効果及び為替の影響により、77億円（前年同期比115.7%増、為替中立63.7%増）となりました。

［米州事業］

売上収益は、1,548億円（前年同期比12.2%増、為替中立4.7%増）となりました。

価格改定効果に加え、エナジー及び炭酸カテゴリーにおける新商品の投入や、スポーツ飲料カテゴリーでの販売数量増が寄与し、増収となりました。

セグメント利益は、増収効果はあったものの、アルミ等の原材料価格や物流費が上昇したことから、170億円（前年同期比0.2%減、為替中立6.8%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当第３四半期連結会計期間末の資産合計は、現金及び現金同等物の増加、棚卸資産の増加等により、前連結会計年度末に比べ426億円増加して２兆2,606億円となりました。

負債は、仕入債務及びその他の債務の増加等により前連結会計年度末に比べ70億円増加して7,998億円となりました。

資本合計は、利益剰余金の増加等により、前連結会計年度末に比べ357億円増加して１兆4,609億円となりました。

（３）当期のキャッシュ・フローの概況

当第３四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ437億円増加し、1,924億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益1,297億円、減価償却費及び償却費677億円、仕入債務及びその他の債務の増加173億円等に対し、売上債権及びその他の債権の増加37億円、棚卸資産の増加181億円等により、資金の収入は前年同四半期と比べ346億円増加し、1,503億円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出532億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ46億円減少し、521億円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払371億円、リース負債の返済による支出113億円等により、資金の支出は前年同四半期と比べ252億円減少し、524億円の支出となりました。

（４）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年12月期の連結業績予想につきましては、当第３四半期連結累計期間の業績及び、第４四半期連結会計期間（2026年10月１日～12月31日）の見通しを踏まえ、2026年２月に公表した連結業績予想を以下の通り修正いたします。

今回の修正は、インフレや中東情勢に伴う原材料価格や物流費の高騰に加え、令和８年熊本地震による影響等を踏まえたものです。第４四半期連結会計期間においては、引き続き積極的なマーケティング活動やコストマネジメントの徹底に取り組んでまいります。

2026年12月 通期連結業績予想の修正(2026年１月１日～2026年12月31日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的１株当たり当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,826,000	155,000	154,000	110,500	89,000	288.03
今回修正予想（B）	1,866,000	147,500	146,500	105,000	82,500	266.99
増減額（B－A）	40,000	△ 7,500	△ 7,500	△ 5,500	△ 6,500	－
増減率（%）	2.2%	△ 4.8%	△ 4.9%	△ 5.0%	△ 7.3%	－
（ご参考）前期実績	1,715,438	148,739	146,985	110,118	88,723	287.13

主要在外会社損益の為替換算レートは以下の通りです。

前回発表予想：米ドル150.0円　ユーロ180.0円　英ポンド200.0円　シンガポールドル120.0円　タイバーツ4.6円　ベトナムドン0.0058円

今回修正予想：米ドル158.0円　ユーロ183.0円　英ポンド212.0円　シンガポールドル124.0円　タイバーツ4.8円　ベトナムドン0.0060円

２．要約四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	148,663	192,400
売上債権及びその他の債権	401,239	404,751
その他の金融資産	2,719	3,830
棚卸資産	137,528	155,244
その他の流動資産	35,892	38,951
小計	726,043	795,178
売却目的で保有する資産	1,114	2,000
流動資産合計	727,157	797,179
非流動資産		
有形固定資産	518,141	513,587
使用権資産	67,570	63,954
のれん	299,861	295,286
無形資産	565,445	549,465
持分法で会計処理されている投資	135	27
その他の金融資産	15,013	14,529
繰延税金資産	17,486	19,100
その他の非流動資産	7,203	7,503
非流動資産合計	1,490,858	1,463,454
資産合計	2,218,015	2,260,633

	前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第３四半期連結会計期間 （2026年９月30日）
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	14,950	14,582
仕入債務及びその他の債務	503,547	518,237
その他の金融負債	26,064	23,666
未払法人所得税等	16,957	16,585
引当金	1,546	1,769
その他の流動負債	11,139	12,521
流動負債合計	574,205	587,362
非流動負債		
社債及び借入金	506	462
その他の金融負債	61,533	57,010
退職給付に係る負債	16,155	15,471
引当金	11,191	10,592
繰延税金負債	120,624	121,056
その他の非流動負債	8,599	7,818
非流動負債合計	218,611	212,410
負債合計	792,817	799,772
資本		
資本金	168,384	168,384
資本剰余金	185,493	185,516
利益剰余金	767,388	807,139
自己株式	△1	△1
その他の資本の構成要素	194,683	179,503
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,315,948	1,340,541
非支配持分	109,249	120,319
資本合計	1,425,198	1,460,860
負債及び資本合計	2,218,015	2,260,633

（２）要約四半期連結損益計算書

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
	百万円	百万円
売上収益	1,278,080	1,403,677
売上原価	△792,214	△885,314
売上総利益	485,865	518,363
販売費及び一般管理費	△357,217	△383,096
持分法による投資損益	1	△182
その他の収益	3,356	2,766
その他の費用	△5,436	△7,548
営業利益	126,570	130,302
金融収益	2,069	2,128
金融費用	△3,687	△2,777
税引前四半期利益	124,952	129,653
法人所得税費用	△33,225	△35,426
四半期利益	91,727	94,227
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	75,365	77,026
非支配持分	16,362	17,201
四半期利益	91,727	94,227
１株当たり四半期利益（円）	243.90	249.28

（３）要約四半期連結包括利益計算書

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
	百万円	百万円
四半期利益	91,727	94,227
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
金融資産の公正価値の変動	307	△194
確定給付制度の再測定	72	200
純損益に振り替えられることのない項目合計	380	6
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	1,703	△16,046
キャッシュ・フロー・ヘッジの公正価値の変動	672	△737
持分法投資に係る包括利益の変動	△3	3
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,372	△16,780
税引後その他の包括利益	2,752	△16,773
四半期包括利益	94,479	77,453
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	81,430	61,650
非支配持分	13,049	15,802
四半期包括利益	94,479	77,453

（４）要約四半期連結持分変動計算書

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年１月１日	168,384	185,311	716,919	△1	138,973	1,209,587	105,690	1,315,278
四半期利益			75,365			75,365	16,362	91,727
その他の包括利益					6,065	6,065	△3,312	2,752
四半期包括利益合計	－	－	75,365	－	6,065	81,430	13,049	94,479
自己株式の取得				△0		△0		△0
配当金			△38,624			△38,624	△9,835	△48,460
非支配持分との取引		21				21	△26	△5
利益剰余金への振替			457		△457	－		－
所有者との取引額合計	－	21	△38,167	△0	△457	△38,603	△9,862	△48,465
2025年９月30日	168,384	185,333	754,117	△1	144,581	1,252,414	108,877	1,361,292

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年１月１日	168,384	185,493	767,388	△1	194,683	1,315,948	109,249	1,425,198
四半期利益			77,026			77,026	17,201	94,227
その他の包括利益					△15,375	△15,375	△1,398	△16,773
四半期包括利益合計	－	－	77,026	－	△15,375	61,650	15,802	77,453
自己株式の取得				△0		△0		△0
配当金			△37,079			△37,079	△4,699	△41,779
非支配持分との取引		22				22	△33	△11
利益剰余金への振替			△194		194	－		－
所有者との取引額合計	－	22	△37,274	△0	194	△37,057	△4,733	△41,790
2026年９月30日	168,384	185,516	807,139	△1	179,503	1,340,541	120,319	1,460,860

（５）要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第３四半期連結累計期間 （自　2025年１月１日 至　2025年９月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自　2026年１月１日 至　2026年９月30日）
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	124,952	129,653
減価償却費及び償却費	60,210	67,709
減損損失及び減損損失戻入(△は益)	283	384
受取利息及び受取配当金	△2,064	△2,094
支払利息	2,877	2,631
持分法による投資損益（△は益）	△1	182
棚卸資産の増減額（△は増加）	△23,797	△18,138
売上債権及びその他の債権の増減額（△は増加）	△44,564	△3,675
仕入債務及びその他の債務の増減額（△は減少）	39,966	17,345
その他	△3,293	△13,552
小計	154,568	180,445
利息及び配当金の受取額	2,256	2,058
利息の支払額	△2,699	△2,322
法人所得税の支払額	△38,431	△29,892
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,693	150,288
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△60,234	△53,249
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	3,059	996
その他	405	103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,770	△52,149
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額（△は減少）	6,257	775
長期借入金の返済による支出	△25,057	△55
リース負債の返済による支出	△10,357	△11,316
配当金の支払額	△38,624	△37,079
非支配持分への配当金の支払額	△9,835	△4,699
その他	△5	△10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△77,623	△52,387
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△18,699	45,751
現金及び現金同等物の期首残高	160,493	148,663
現金及び現金同等物の為替変動による影響	△457	△2,015
現金及び現金同等物の四半期末残高	141,335	192,400

（６）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社グループの報告セグメントは、当社及び子会社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ミネラルウォーター、コーヒー飲料、茶系飲料、炭酸飲料、スポーツ飲料、特定保健用食品、酒類等の飲料・食品の製造・販売を行っており、国内では当社及び当社の製造・販売子会社が、海外では各地域の現地法人がそれぞれ事業活動を展開しています。したがって、当社グループの報告セグメントはエリア別で構成されており、「日本事業」、「欧州事業」、「アジア事業」、「オセアニア事業」、「米州事業」の５つを報告セグメントとしています。セグメント間の内部売上収益は第三者間取引価格に基づいています。

なお、当社は、海外事業の迅速な変革と一体経営を行うべく、2026年１月１日付で組織変更を実施しました。これに伴い、従来、「日本事業」、「アジアパシフィック事業」、「欧州事業」、「米州事業」としていた報告セグメントを、第１四半期連結会計期間より「日本事業」、「欧州事業」、「アジア事業」、「オセアニア事業」、「米州事業」に変更しました。前第３四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成しています。

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第３四半期連結累計期間（自　2025年１月１日　至　2025年９月30日）

	報告セグメント					合計	調整額	連結
	日本	欧州	アジア	オセアニア	米州			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部顧客への売上収益	556,458	301,028	220,928	61,731	137,933	1,278,080	－	1,278,080
セグメント間の内部売上収益又は振替高	53	373	361	－	－	788	△788	－
計	556,511	301,402	221,290	61,731	137,933	1,278,869	△788	1,278,080
セグメント利益	41,497	53,806	28,180	3,568	17,042	144,096	△17,525	126,570

当第３四半期連結累計期間（自　2026年１月１日　至　2026年９月30日）

	報告セグメント					合計	調整額	連結
	日本	欧州	アジア	オセアニア	米州			
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
売上収益								
外部顧客への売上収益	571,175	335,234	249,844	92,629	154,793	1,403,677	－	1,403,677
セグメント間の内部売上収益又は振替高	111	409	－	－	－	520	△520	－
計	571,287	335,643	249,844	92,629	154,793	1,404,198	△520	1,403,677
セグメント利益	42,893	53,879	29,039	7,696	17,012	150,521	△20,218	130,302

セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用等です。セグメント利益は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。